

褐色留学生(♂)の 家賃事情



■フルカラー漫画 40P

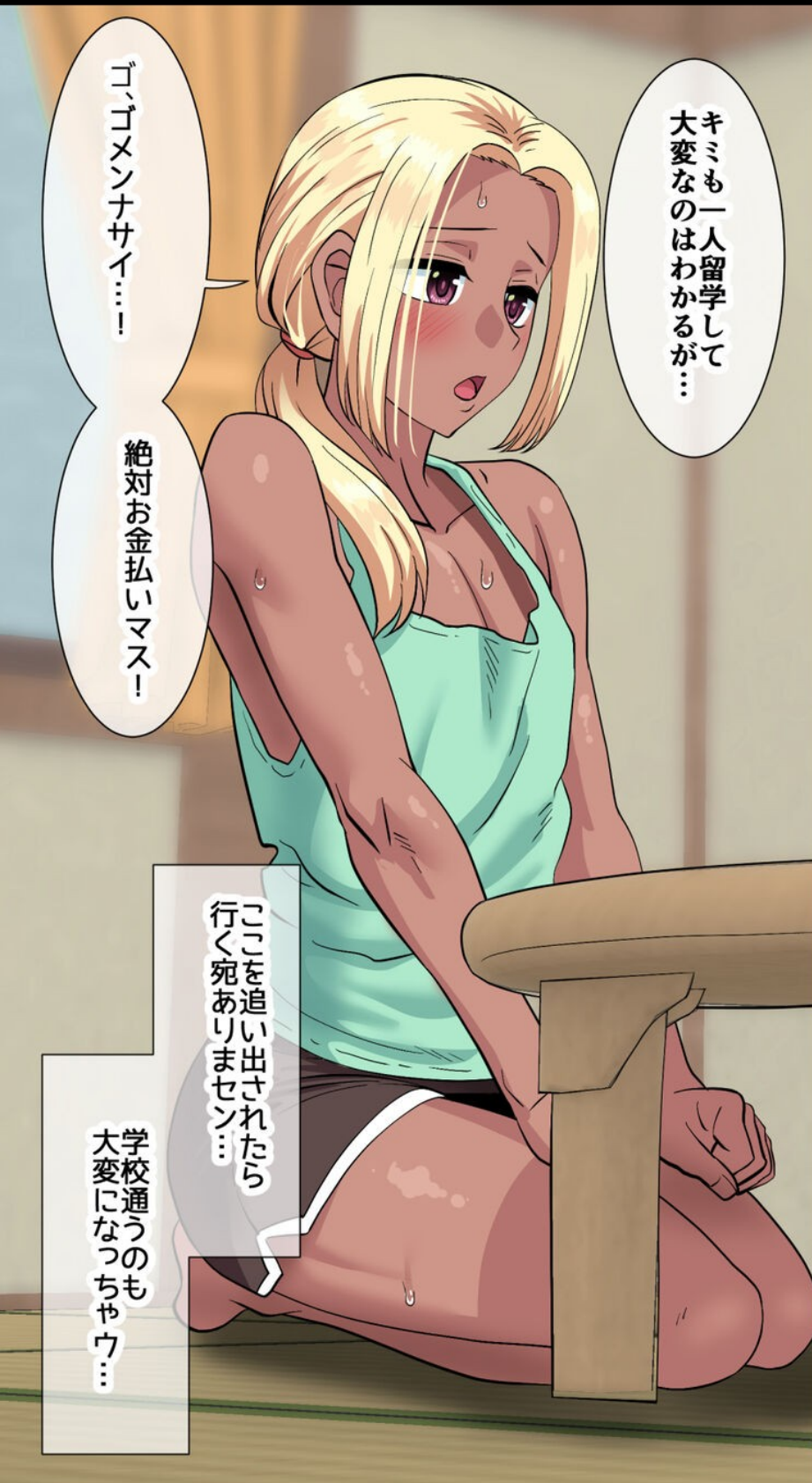


エリヤくん

家賃が払えないって
どういうことだい？

日本に来て
数ヶ月...

ボクはとても
ピンチでした



キミも一人留学して
大変なのはわかるが...

ゴ、ゴメンナサイ...!

絶対お金払いマス!

ここを追い出されたら
行く宛ありません...

学校通うのも
大変になっちゃう...



えと...

急にバイト先が
なくなつて...

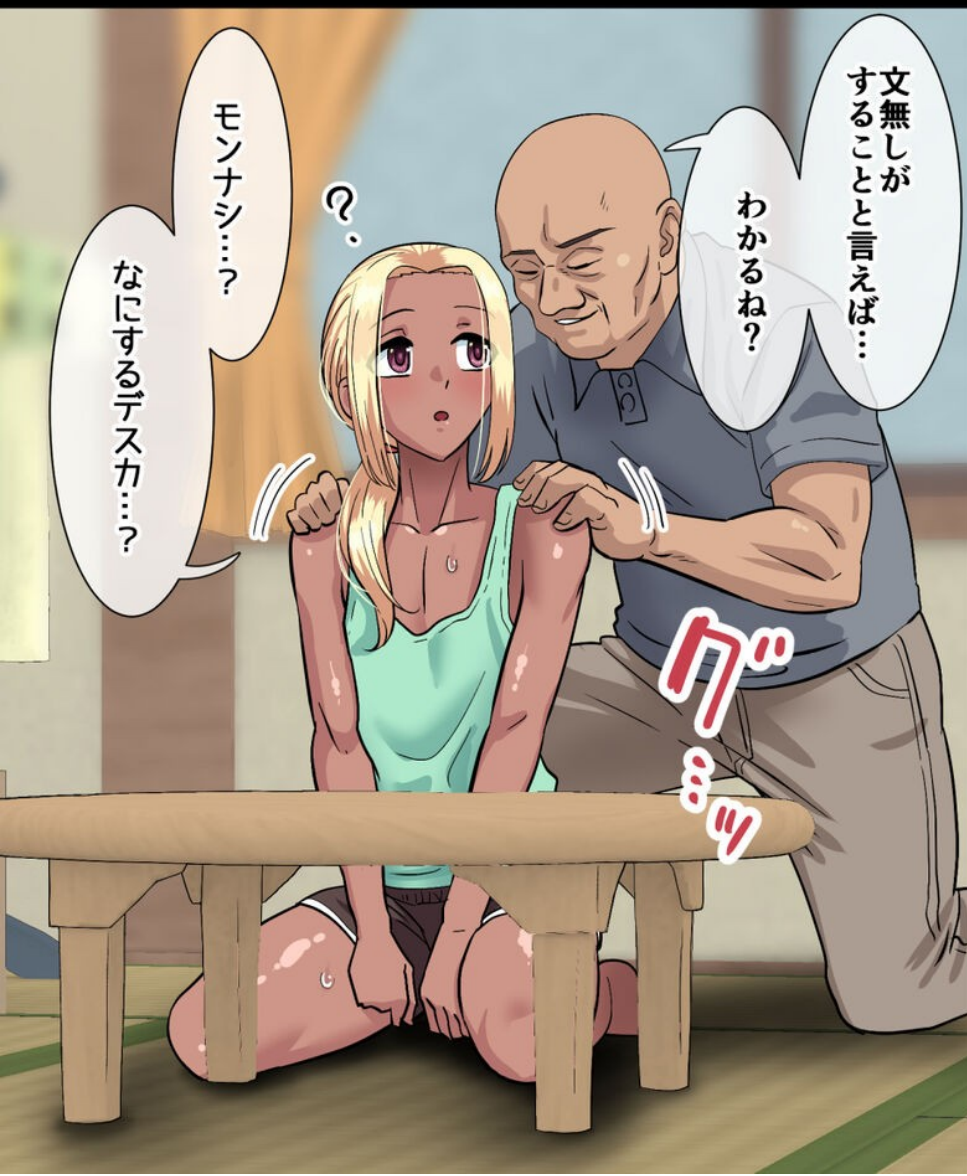
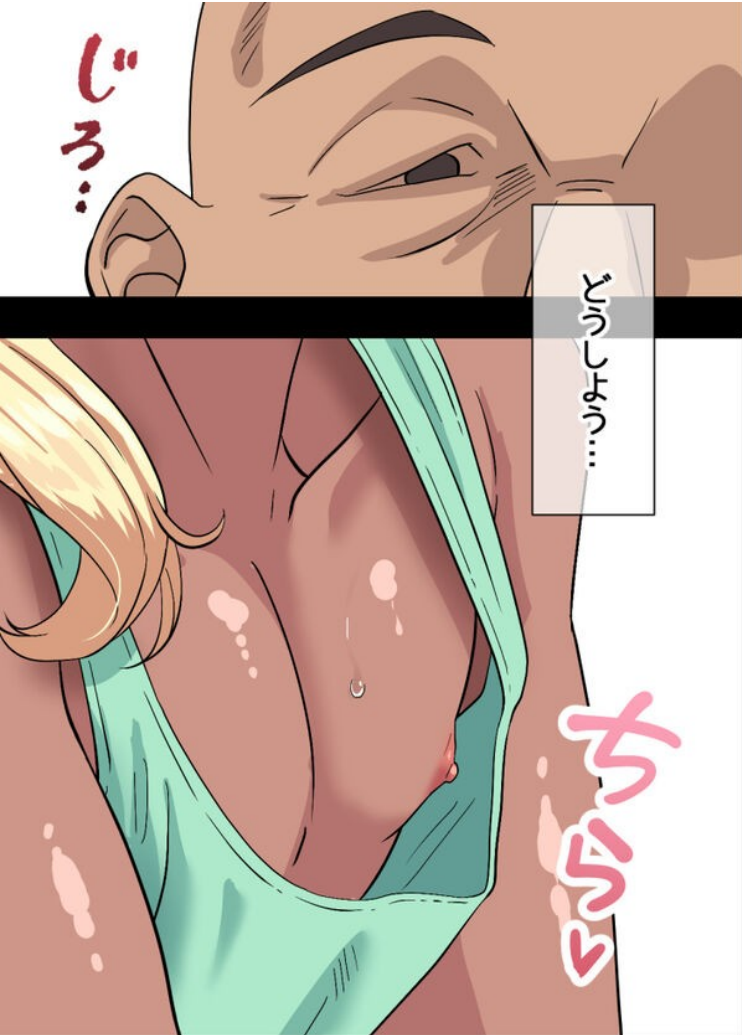
お金くれなくて...

夜逃げされたか...



とはいえだね

貸してる方としては
払ってもらわんと
生活できんよ





これも一つの経験だ！

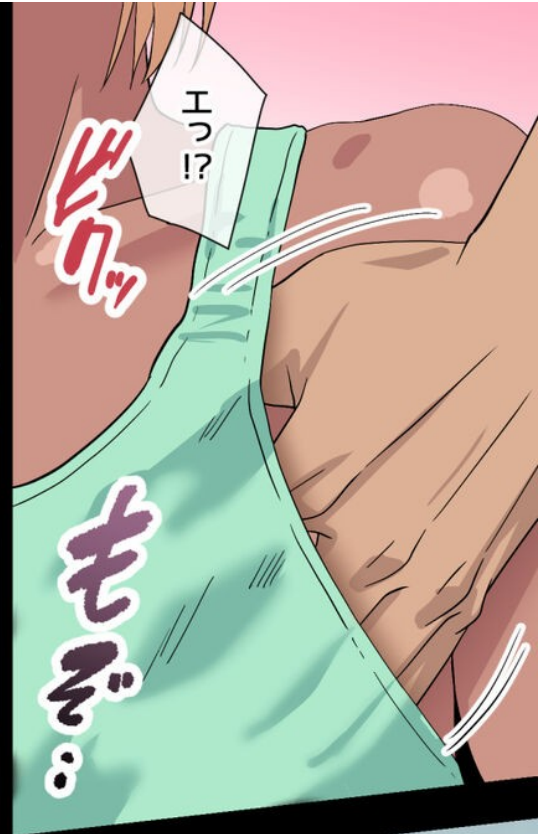
若い頃の苦労は貴重な財産だぞ！



お、大家さん！？

大人しくしなさい

ぞくぞく



大家さん

だ、ためデス…！

あつ♡

おお、なんて瑞々しい肌だ！

若い精気を感じる…

お、大家さん何してるノ！？

どうしてボクの身体触ってるノ！？

健康的すぎてむしろいいわ！

ここはどうかかな？



慈悲深いワシに
感謝しなさい

何を隠そうワシは
お金に悩む学生を
こうやって救ってきた

もぞもぞ

が、我慢するしか
ない...ノ?

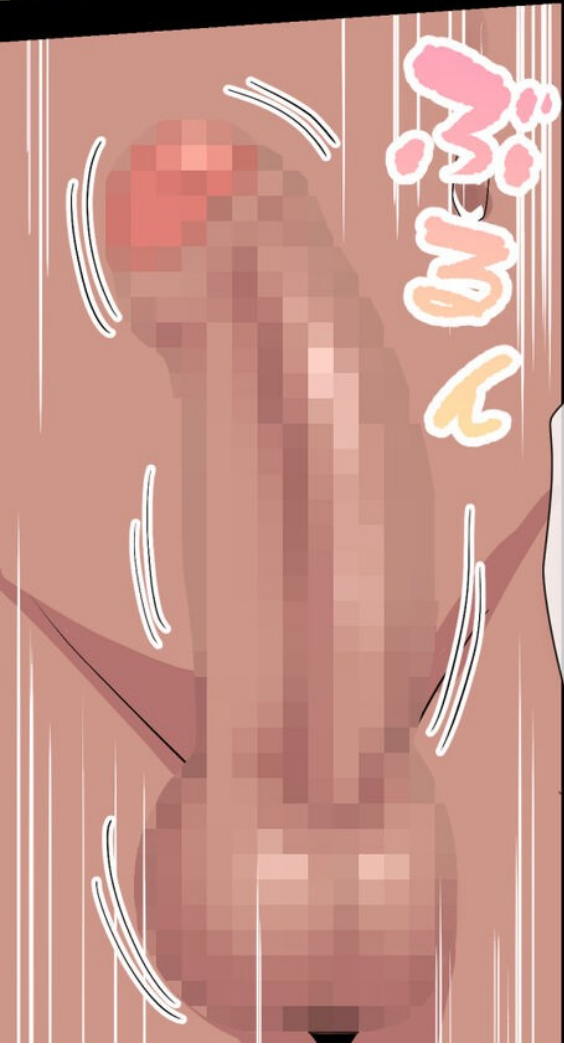
ズクズク



あゝ

おやおや
随分と敏感だね

ビクッ



ぶっ
ん

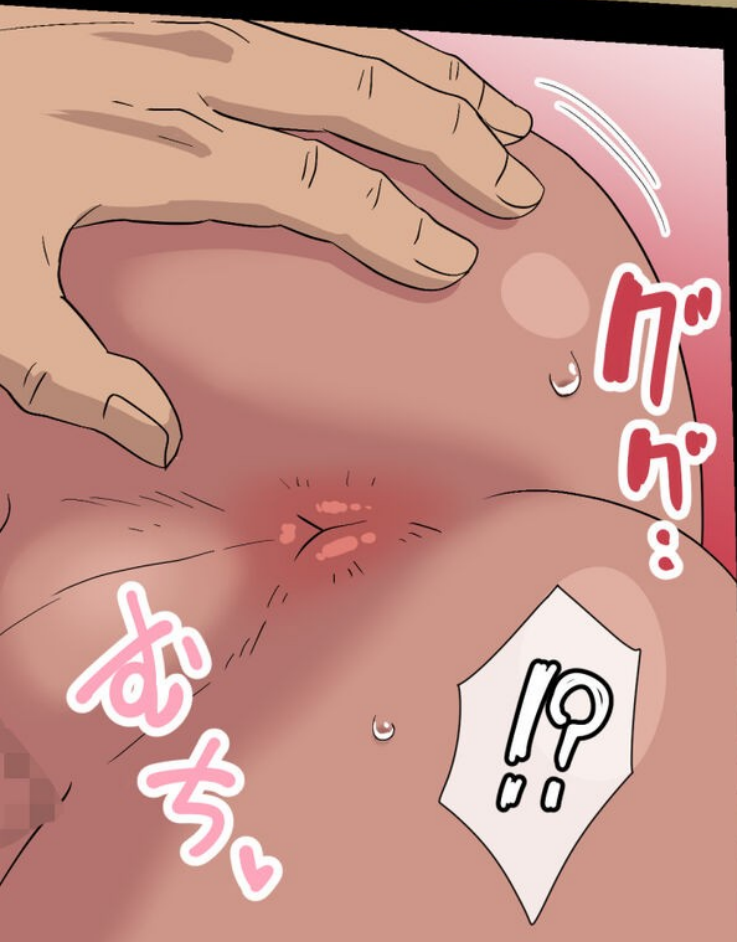


そのいやらしい身体を
全部見せい!!

けしからん!

グアイッ

ぬう、触っているだけで
ムラムラしてくる!







よし、いい具合だ…

ううむ、名器の予感

これはとんだ
掘り出し物かもしれん！

ぐにっ



安心なさい

ワシは経験も
実績も豊富だ

ちゃんとお金払いマス！

だから…

ぬる

エリヤくんもすぐに
天国に連れて行ってあげよう



早く味見しなければ！

ま、待ってください！

ビギ



ビギ

み、ちい

ホ、ホントに

入ってる…!

はっ
くさる…

熱い…!

どどど

だ
ん
だ
ん
だ
ん

じっくり
馴染ませて…

深く息をして

落ち着きなさい

おお…
やはり初物は良い…

まるで
吸い付くような…

こいつは
たまらん!

んおお
んお

めろー



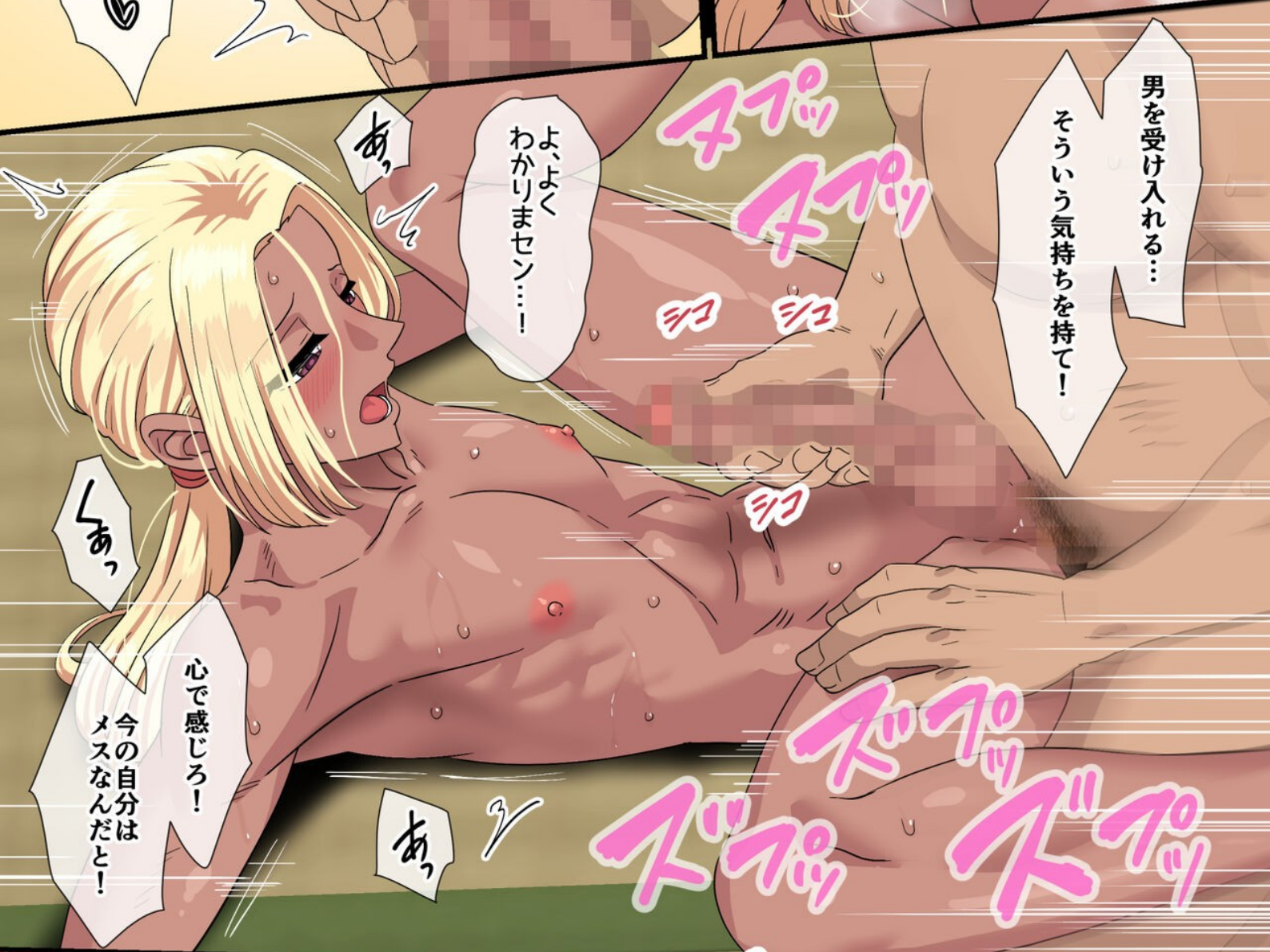
く、苦しい……

下半身に意識を
集中させるんだ……

ギゅ、

せ
せ
せ

はっ



男を受け入れる……

そういう気持ちを持って！

アッ
アッ
アッ

エエ
エエ

エエ

ドッ
ドッ
ドッ

よ、よく
わかりません……！

あ、

う、あ、

心で感じる！

今の自分は
メスなんだと！

あ、



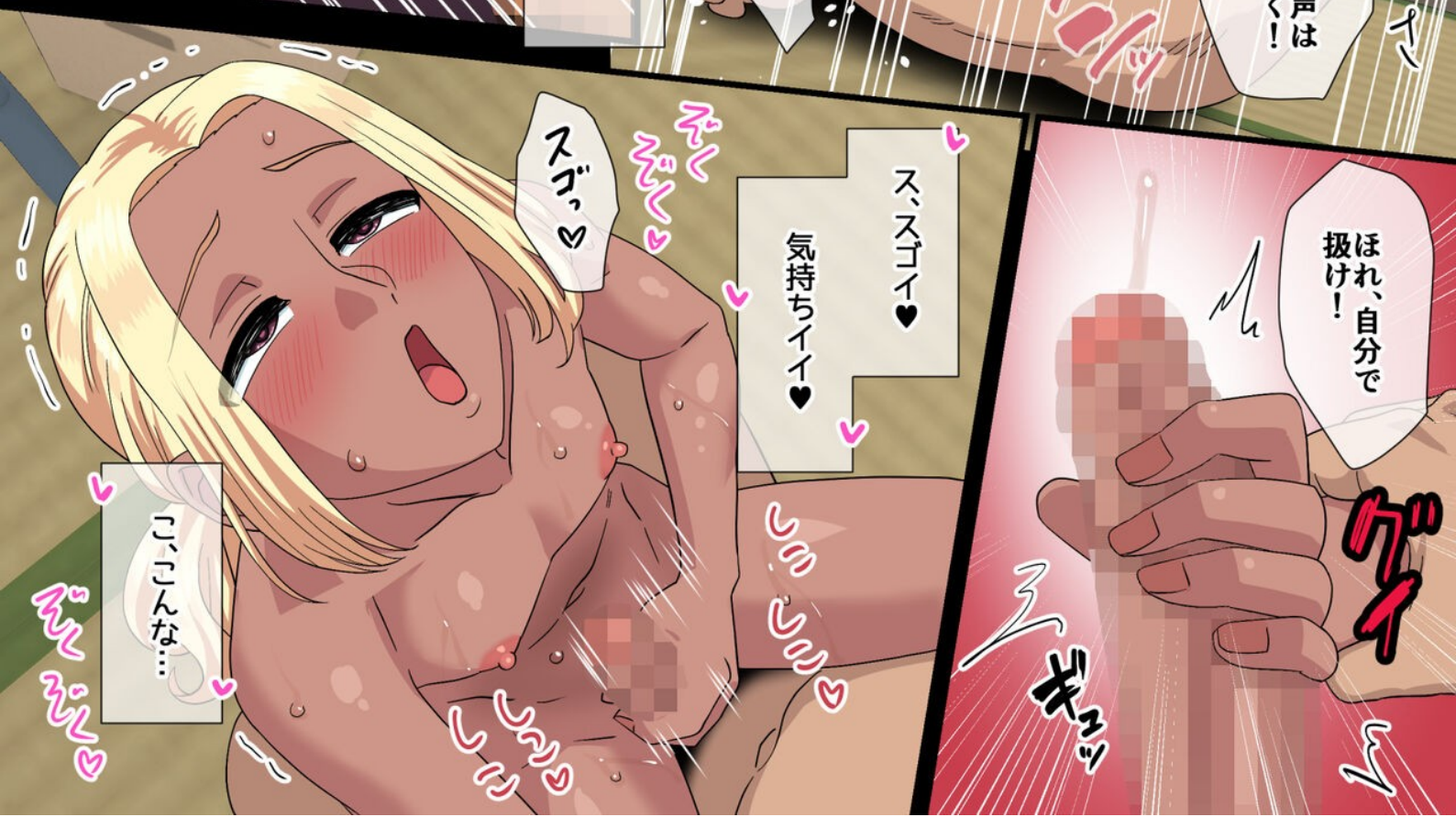
メスになれ！

ビク
ビク
ビク

ゴ
ゴ
ゴ

おおっ！？

アッ
アッ
アッ





こんなノ

はじめて♡

しっ♡しっ♡

うおお！

射精すぞ！

ヌボ
ヌボ
ヌボ

ヌボ
ヌボ
ヌボ

おっ♡
ふっ♡

おっ♡
ふっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡

ぶっ♡
ぶっ♡
ぶっ♡

どっ♡

おふっ♡



その日からボクは
大家さんの言いなりデシタ…

大家さんは毎日ボクに
エッチなことシマス…

乳首ツンツン
じゃないか

ほれほれ

まるで誘うように
ぷっくりしおって…

あう…

そんなに

いじらないで
くだサイ…♡

ぞくぞく

ぞくぞく

くっくっ♡

くっくっ♡

もーん♡

本当は犯されたくて
たまらんのだろう？

全くけしからん…

くっくっ♡

きゅん♡

ち、ちがいます

ボクそんなこと
ないデス…

ぷんぷん

ん♡



最初は恥ずかしくて
とても嫌なハズだったのに...

なんといやらしい
ムチムチ下半身

男漁りのために
留学したのか？



尻穴は早くも
熟れてきた節がある

連日弄くり回してる
からといって
誰でもこうなるものじゃ
ない

はあ...♡

ボクのお尻とどん
変になっていつて...

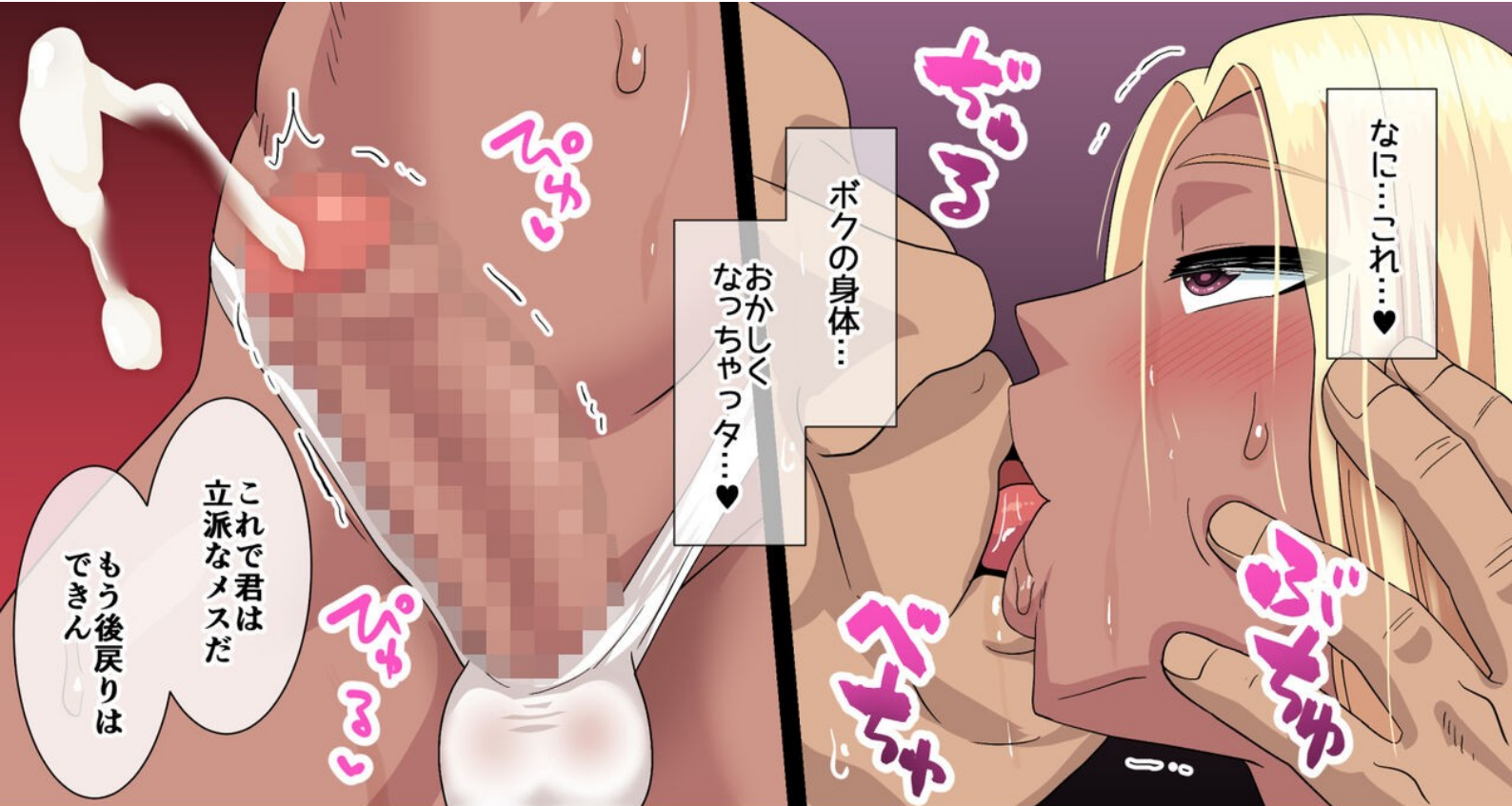
勝手に気持ち
よくなる

とても怖い...♡

あ...♡

うあ...♡





ボクは大家さんの
家で働くことに
なりマシタ

ふうむ、よく
似合っているよ

家にいる間は
ずっとその格好で
過ごすんだ

は、恥ずかしい…デス…

わぁぁ…

ムキ
ムキ…

もじもじ…

ギョ

ムキ

その御蔭で
ほれ、こんなにな
ってしまった

ムキ

ムキ
ムキ…

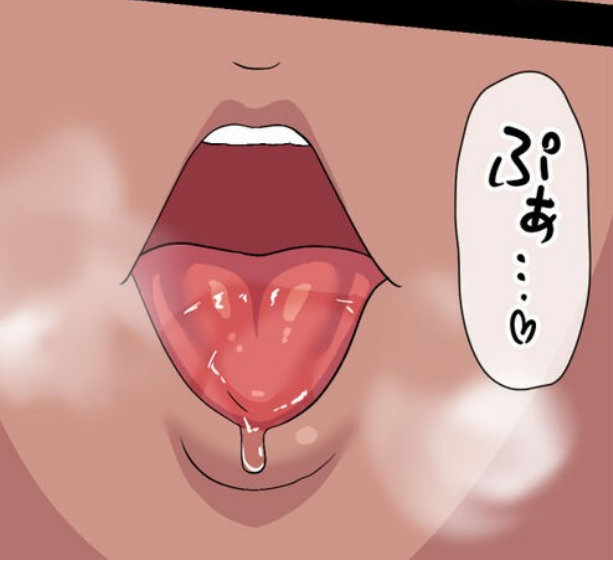
ささ、こっちに
来なさい

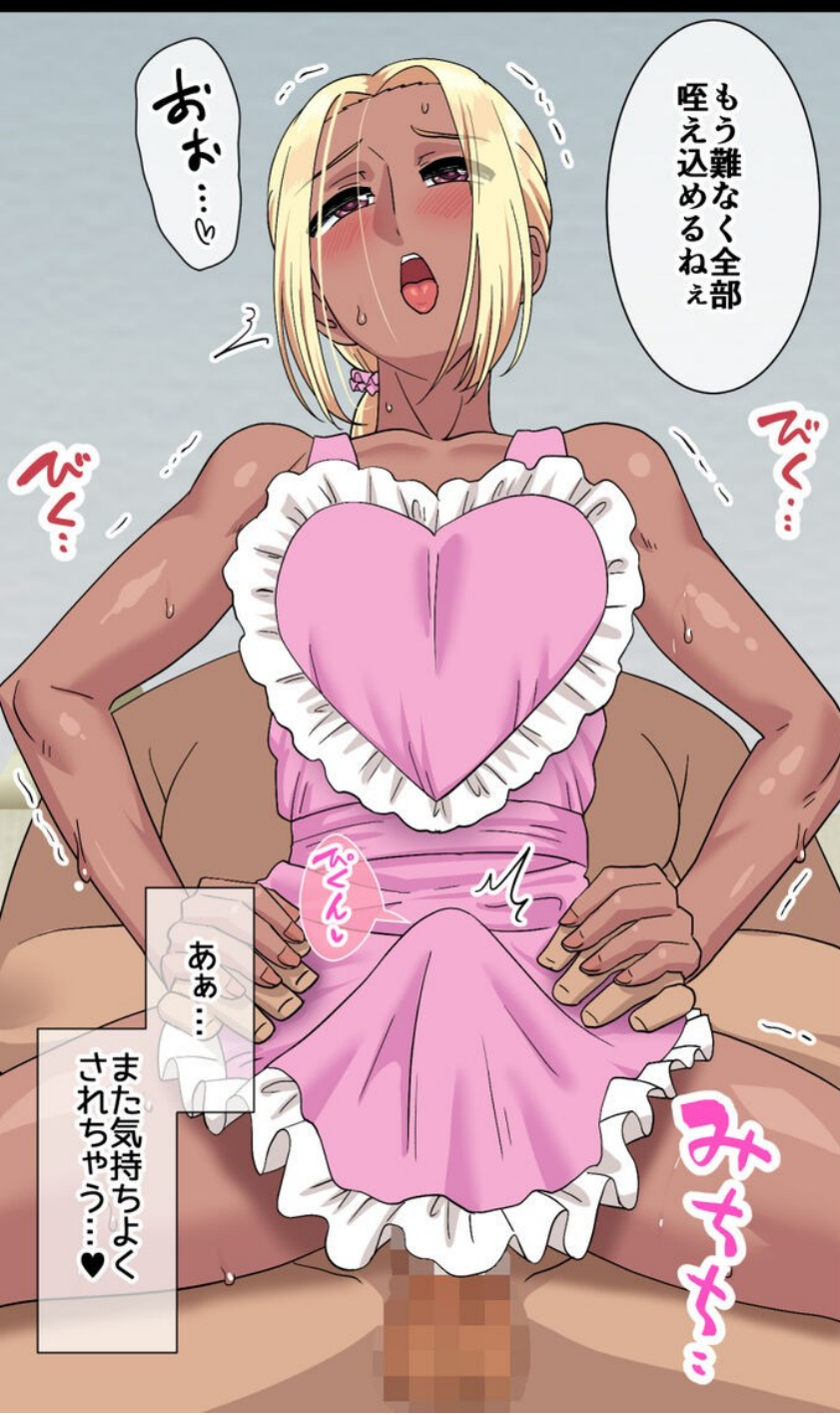
ぐふふ…
君は願いだおりの
反応ばかりしてくれる

ムチ♡

ぷりん♡









お尻突かれると

身体だけじゃなくテ...

気持ちも変になる♥

胸がキュッとなって

すごく切ないデス♥

はあ

なんて愛おしそうに
吸い付くんだ

そんなにキスが
好きかい？

はあ

ち、違うデス♥

大家さんが
無理やり...♥

なんと人聞きの悪い！



素直にならない子は
こうだぞ!

ぐわぐわぐわ

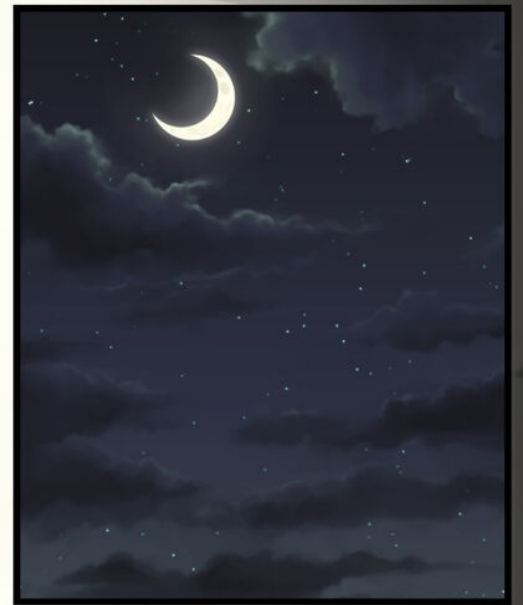
ぐわ

ぐわ

ぐわぐわぐわ

ぐわぐわぐわ

駄目駄目言いながらこの
イキっぷり...
まるで男に抱かれるために
生まれてきたような子だ



その変の女より
よっぽど似合っているね

エリヤくんの
いやらしい身体が
丸わかりだ

恥ずかしいデス…♥

ドウシヨウ…

大家さんにジロジロ
見られると

ドキ
ドキ
ドキ

アア…

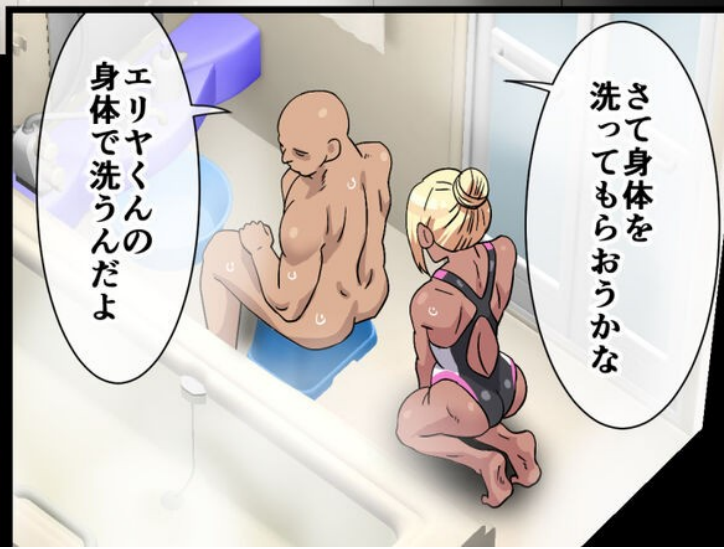
なで
なで…

ドキドキする…♥



おお、良い感じだ

こ、こうデスカ…?



さて身体を
洗ってもらおうかな

エリヤくんの
身体で洗うんだよ

いいぞ
そうやって
ヌルヌルと…

いやらしい肉体を
味わわせてくれ

おに
おに

うむむ…!

まるでメスのような
エロ尻…

ヌル
ヌル

ムチムチの奥に
しっかりとした
男の肉体を感じる

上手だよ
エリヤくん

ドキ
ドキ
ドキ

あ、ありがとう
エリヤくん…

おん…

にゅる
にゅる

ん…♡
おやおや
なんだこれは

ギョッ

硬いモノが
当たってるなあ

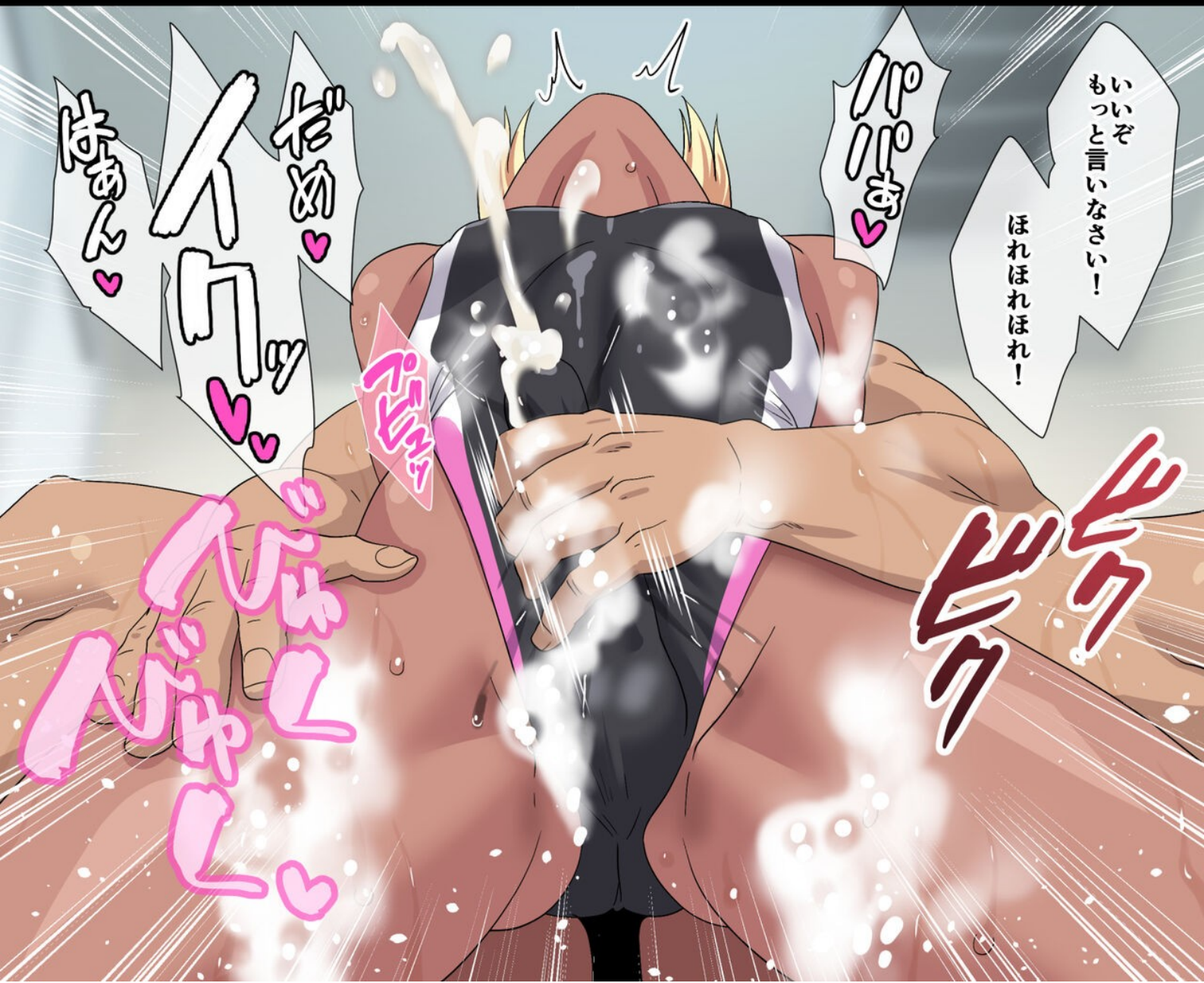
大家さんと
ヌルヌルと
擦れあつて…

ボクも気持ちよく
なつてきちゃう…♡

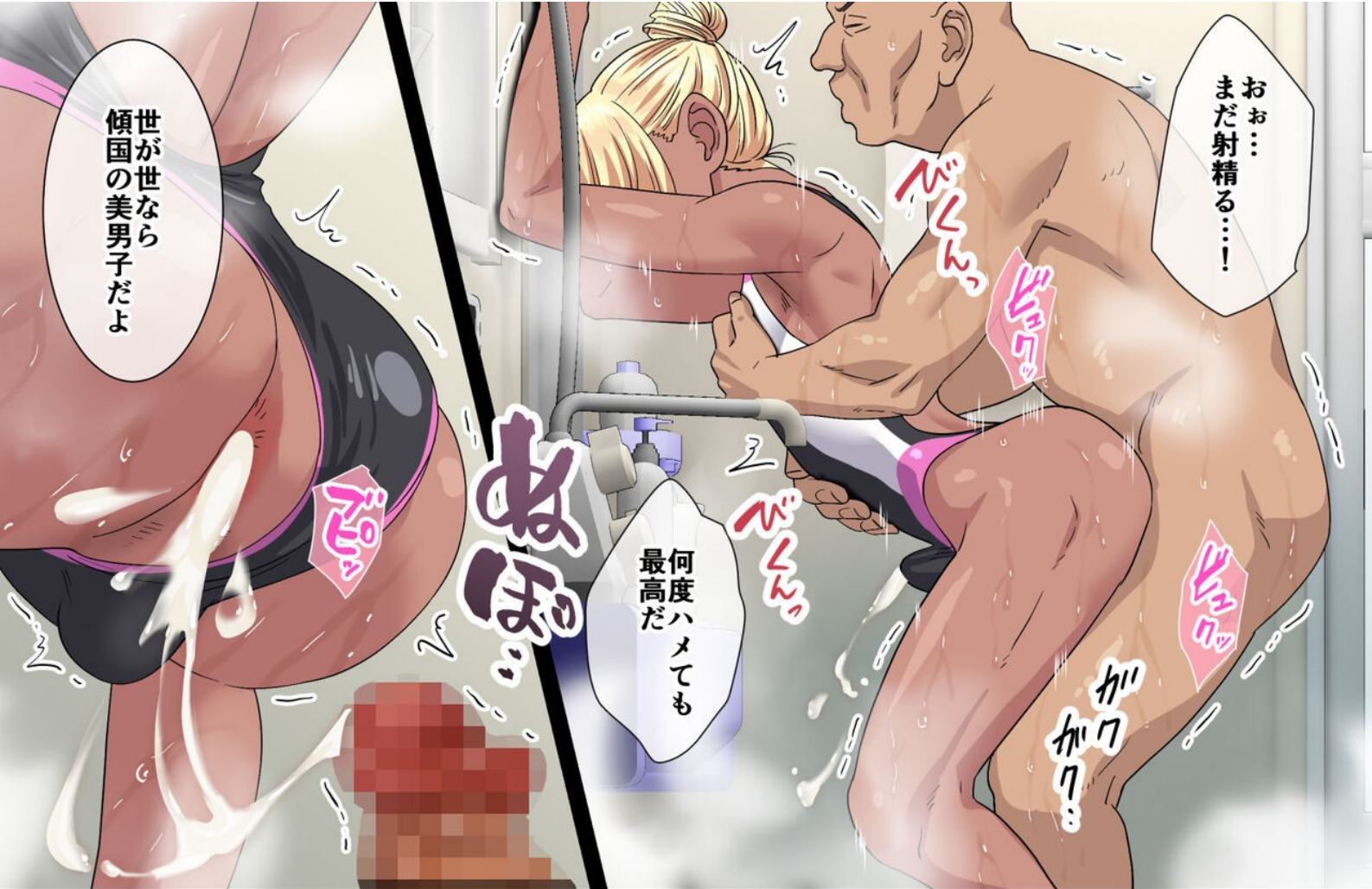
ぞく
ぞく

あゝ

3







ふわふわと
気持ちいい気分
なりマス…

そのせいデショウか…



ボクはいつの間にか

丁寧に髪を
とかしたり…

お化粧を
したりして…

綺麗になつてから
パパと会うよう
なりマシタ…

遅くなりマシタ…

ギョッ

待ちくたびれたぞ
エリヤくん…

おお！

今日は一段と
綺麗だね

肌も髪も
艶やかに輝いて…

まるで宝石だ

ドキ
ドキ

む
む

ささ、早く
こちらに来なさい

ハイ…♡



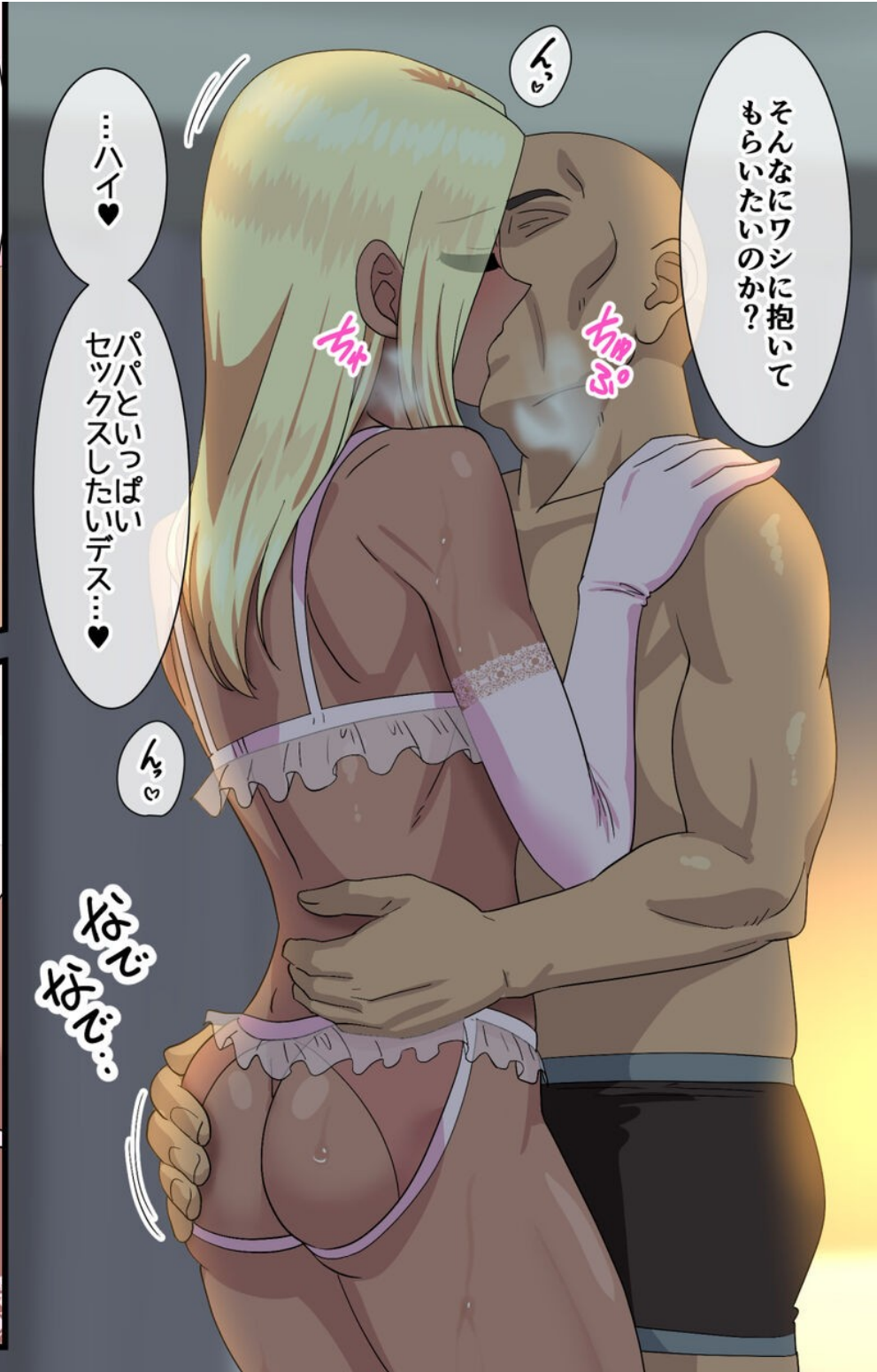
エリヤくんはもう
立派なワシの愛人だ

ワシのために美しく
淫らになりなさい



わかりマシタ♥

パパのために
頑張りマス♥



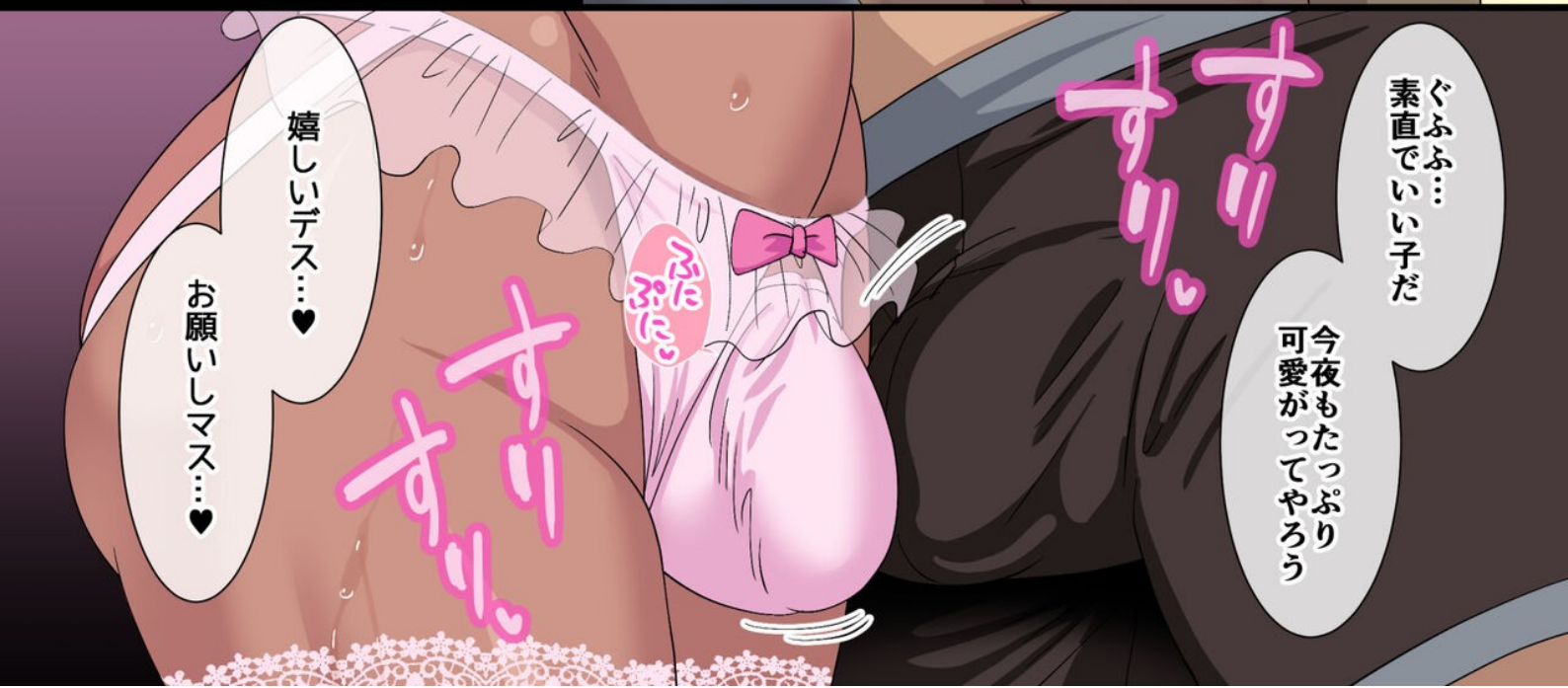
そんなにワシに抱いて
もらいたいのか?

…ハイ♥

パパといっぱい
セツクスしたいデス…♥

ん♥

なで
なで



ぐふふ…
素直でいい子だ

今夜もたっぷり
可愛がってやろう

嬉しいデス…♥

お願いしマス…♥



ハイ♡

ギョ...

さあ、エリヤくん
おねだりの仕方は
もうわかってるね？



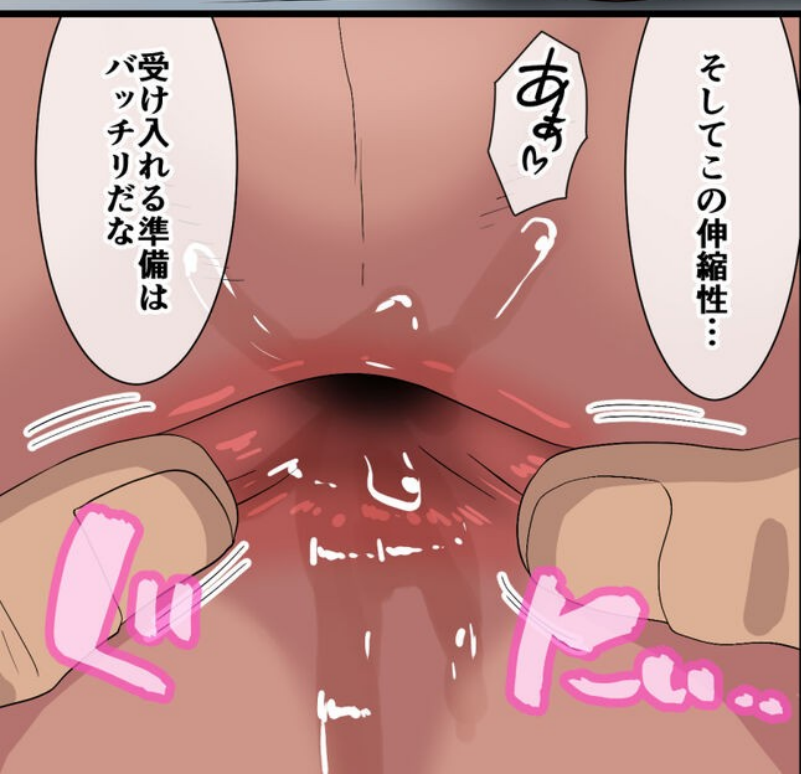
ボクのおマンコ♡

もう準備できてマス♡

ドキ
ドキ...♡

パパのおちんちん
ほしいデス...♡

パパの女に
してくだサイ...♡



そしてこの伸縮性...

あ...

受け入れる準備は
バッチリだな



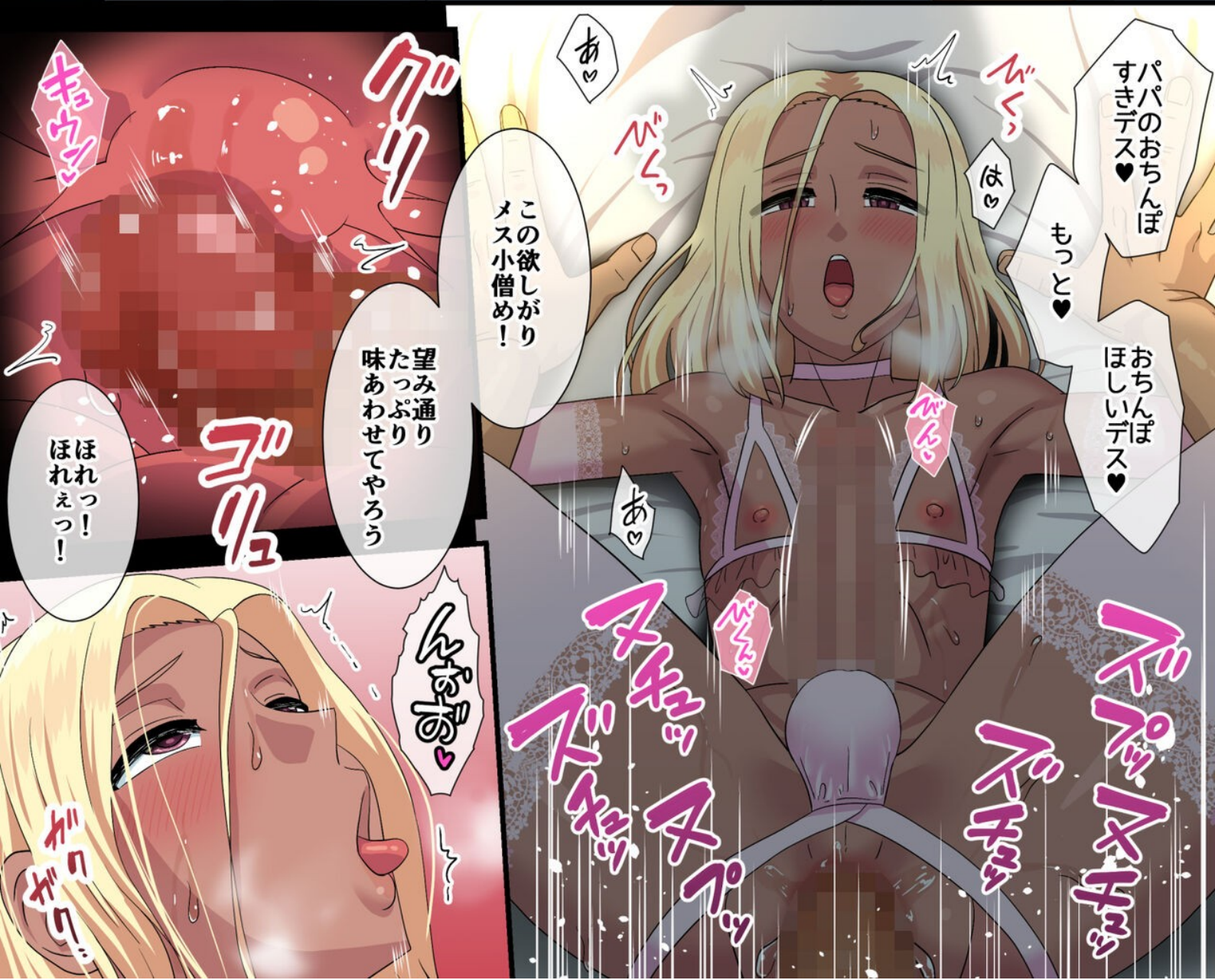
こんなにいやらしく
縦に割れてしまつて...

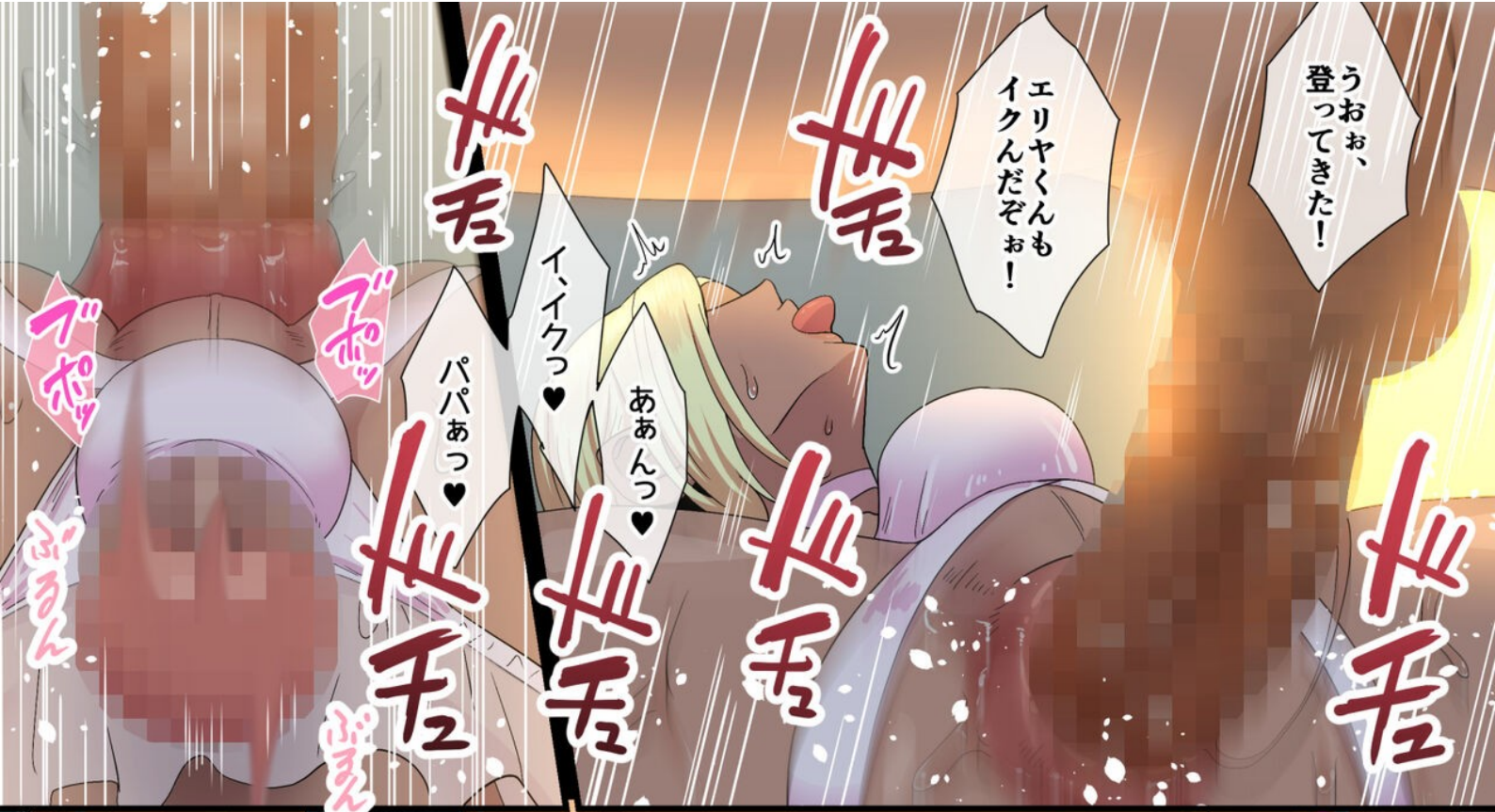
肉棒の味を
知っている形だ

ドキ♡

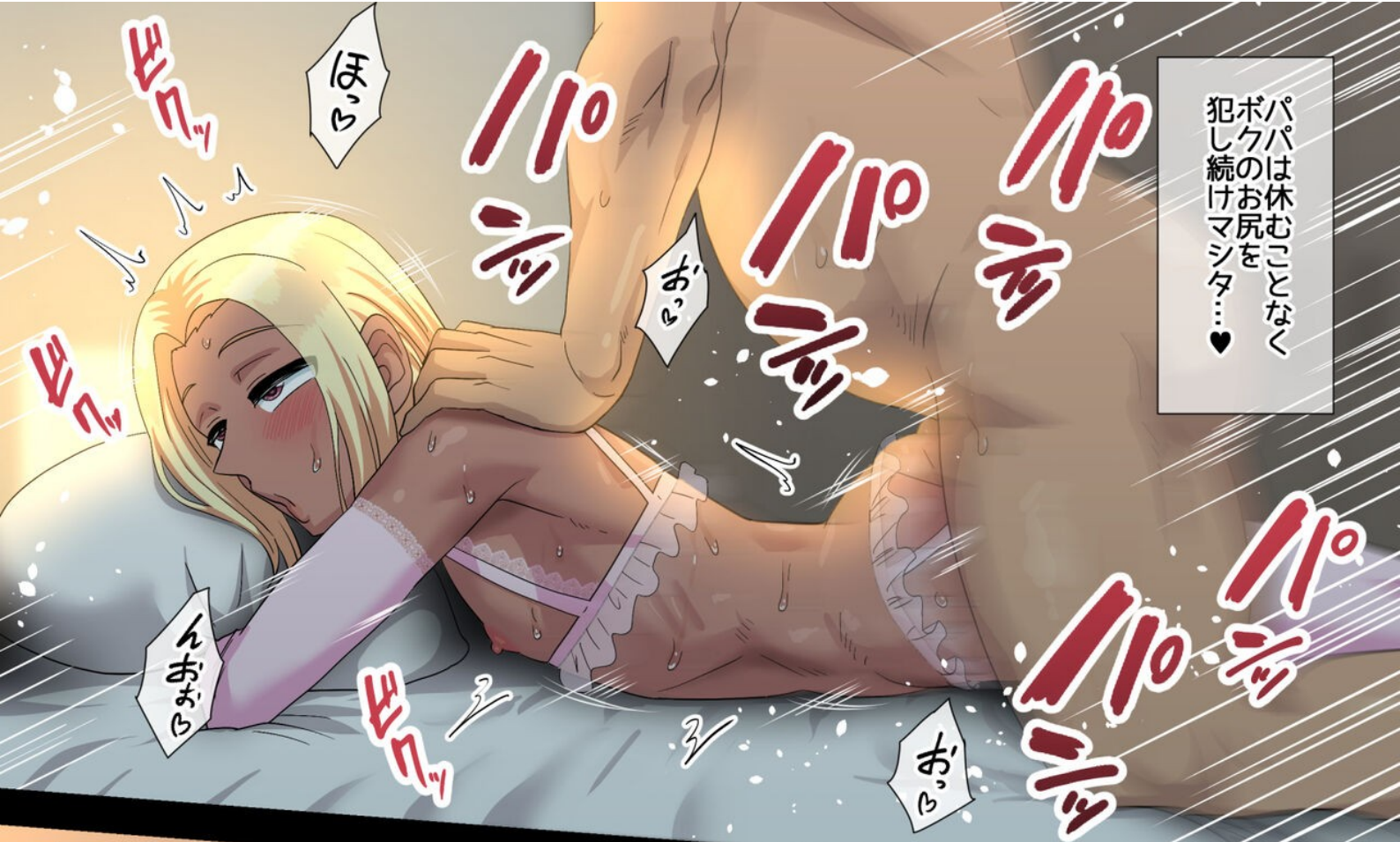
キュ♡





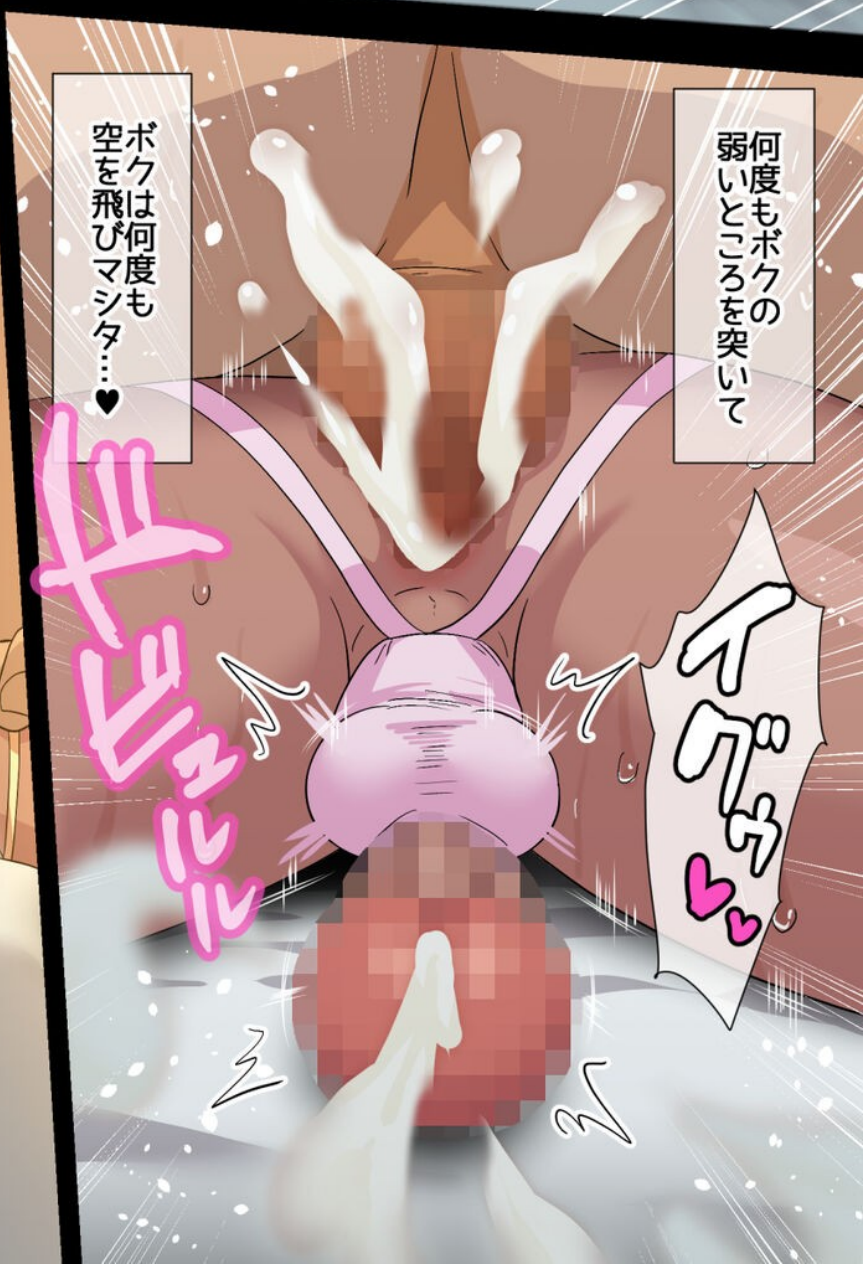


パパは休むことなく
ボクのお尻を
犯し続けマシタ…♡

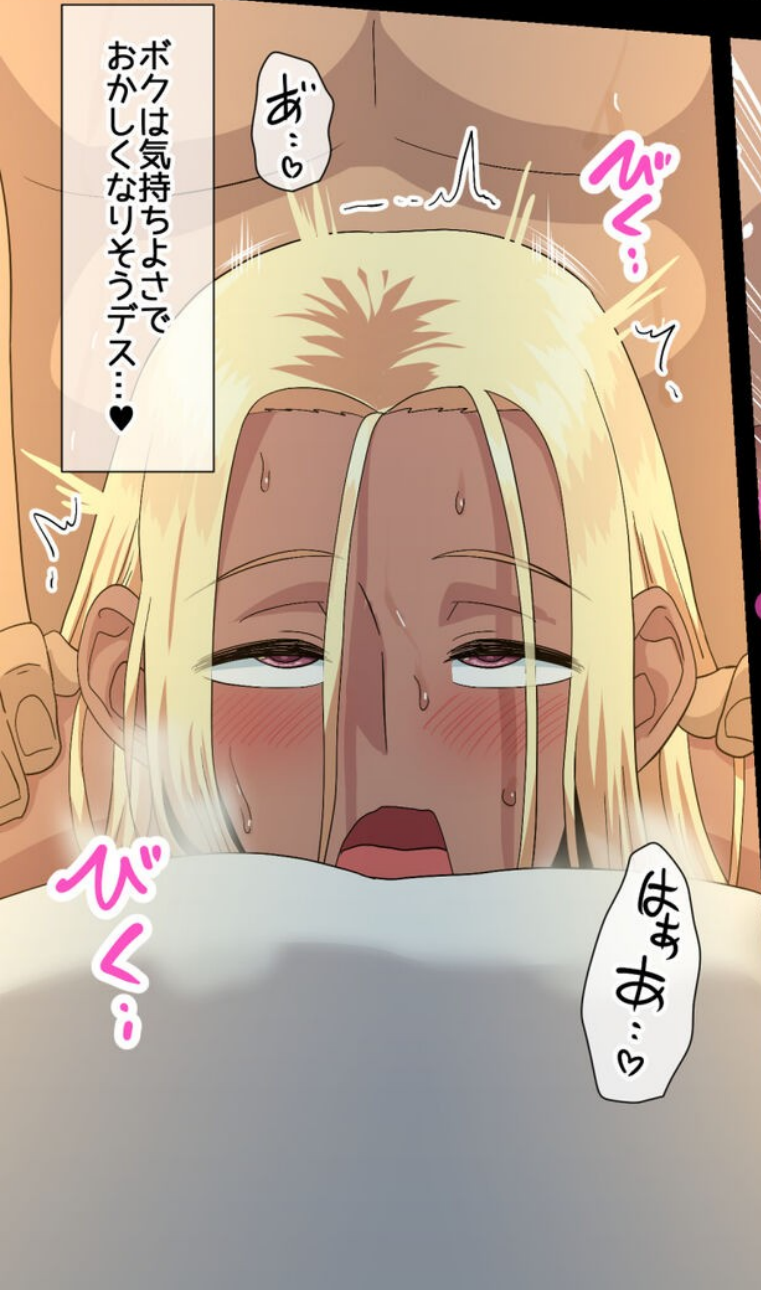


何度もボクの
弱いところを突いて

ボクは何度も
空を飛びマシタ…♡



ボクは気持ちよさで
おかしくなりそうデス…♡





射精した…

ふう…

ズボッ

おっ

もはや
娼婦顔負けだな

エリヤくんが
日本にいる間は
ワシがしっかり
面倒見てやるから

何も心配なくて
いいぞ

どぶ

ブビュ

ぴん

びく

その分
尻穴でしっかり
奉公しなさい

明日もちんぼ磨き
頼んだよ

びく

よろしく
お願いシマス…

ハイ…

留学して
ヨカッタ

にゅ